



会長	遠藤光則			
幹事	猪股育夫			
会報	佐藤敬喜	佐々木	崇	
	菅原文之	小竹	秀	
	只野佳旦	佐藤	静	市

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2362回例会 2012. 8. 2 No. 4

本日の出席率

- ・本日の出席率 100%
- ・前回確定出席率 100%

ニコニコボックス

- ・余目RC、工藤隆会長はじめ4名の皆様から。
- ・遠藤光則会長 余目RCの皆さんを歓迎致します。今月誕生日を迎えられます会員、おめでとうございます。会員増強委員会のフォーラムに期待。
- ・小野寺伸浩会員 誕生祝いありがとうございます。
- ・山田直志会員 今月は私の誕生月です！
- ・江川元徳会員 奉仕を通じて真実と公平な社会を。今月は私の誕生月です。
- ・伊藤俊郎会員 会員増強委員会のフォーラムです。よろしくお願ひ致します。
- ・鈴木彦太会員 余目RCの方々、例会メークアップ暑いところ大変ご苦労様です。歓迎申し上げます。
- ・布施孝之会員 猛暑お見舞申し上げます。飯塚仁哉会員のご退院をおよこび申し上げます。
- ・猪股育夫幹事 余目RCの皆様を歓迎いたします。会員増強委員会フォーラムの成功を祈念します。
- ・八谷郁夫会員 余目RCさんの訪問を歓迎します。
- ・阿部泰彦会員 余目RCの皆さんをお迎えして。会員増強委員会フォーラム、伊藤俊郎委員長ご苦労様です。
- ・菅原文之会員 余目RCの直前会長・幹事、本年度の会長・幹事の来訪を歓迎して。会員増強委員会のフォーラムに期待して。
- ・菅野幸一郎会員 余目RCの皆様を歓迎します。今月誕生日の方々お祝い申し上げます。会員増強委員会フォーラムに期待します。
- ・高橋義文会員 会員増強委員会フォーラムを楽しみ

- に期待しております。8月誕生日を迎える方々おめでとございます。
- ・阿部賢悟会員 余目RCの皆さんを歓迎いたします。
- ・佐藤静市会員 余目RC会長様始め幹部の皆様、大震災には沢山の浄財を賜わり、ありがとうございました。今日は猛暑の折当クラブを訪問いただきありがとうございます。
- ・杉田広仁会員 8月15日、16日の「みろく尊大祭」の応援ありがとうございます。がんばって準備します。
- ・飯塚仁哉会員 1月ぶりのお出ましです。広南（病院）族というインディアンに捕って頭の皮をはがされ、頭がい骨に穴を開けられました。今後は頭の血の巡りも良くなるでしょう。
- ・村上武彦会員以下 会員増強委員会のフォーラムに期待して。
及川勝永会員 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員
佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 熊谷敏明会員
山田正会員 富士原裕子会員 只野佳旦会員
武川毅会員 太田陽平会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 遠藤光則会長

先週は納涼例会で、多くの会員、ご夫人に参加していただきありがとうございました。親睦活動委員会の皆様大変ご苦労様でした。

今日は、余目RCの工藤隆会長はじめ4名の方がお見えになっておられます。遠い所ご苦労様です。3月に南三陸町の戸倉地区へ表札作製機器を立川RCと共に寄贈されました。我々も同行させていただきました。

新年度がスタートして1ヶ月があつと言う間に過ぎました。今月は会員増強月間ですので、今日は会員増強委員会のフォーラムとなっております。会員の増強は委員会だけのものではなく、会員それぞれが増強に対する意識を持たなければなりません。熱心な増強のあまり規則のインフォメーションに臆病になって、会員を勧誘してしまって、その会員がなかなか来なかったりということがあつと思ひます。厳しさをもちながらの増強をやつていただきたいと思ひます。

ご案内です。本日も例会に来ておりますが、1年間佐沼に住み勉強してました長期交換留学生のレイチェルさんが8月16日、アメリカに帰ることになりましたので、8月9日、若鯨本館で送別会を行います。ホストファミリーの方々、佐沼高校の校長先生、担任の先生をご招待して実施いたします。会員の方で出席を希望される方は、私の方まで連絡下さい。

幹事報告 猪股育夫幹事

- ・石巻東RCより、50周年記念誌が届く。
- ・ロータリー日本財団より、確定申告用領収証が届く。
- ・久慈RCより、50周年記念親睦ゴルフコンペの案内
日 時 9月28日(金) 9:30スタート
場 所 岩手洋野ゴルフクラブ
会 費 3,000円

各委員会報告

- ・前年度ロータリー財団委員会（高橋義文前委員長）
ロータリー財団より、ポリオ・プラスへの寄付者（34名）に確定申告用領収証が届きましたので、寄付された方は申告時にご利用下さい。

誕生祝（8月に誕生日を迎えられる会員）

- 千葉吉男会員 杉田広仁会員 渡辺光悦会員
- 佐藤幸一会員 小野寺伸浩会員 山田直志会員
- 高橋義文会員 江川元徳会員 小竹秀敏会員
- 猪股育夫会員



8月に誕生日を迎えられる会員

◎余目RC、工藤隆会長のあいさつ

今日は4人でおじゃまさせていただきました。我が庄内町は、余目町と立川町が合併して庄内町という町名になりました。旧立川町が南三陸町歌津と友好町となつていたので、引き継いで庄内町でも友

好町となりました。今回、震災の関係で何かお手伝いすることがないかと思ひましたところ、佐沼クラブさんが色々支援されていることを知り、佐沼クラブさんを介してお手伝いさせていただきます。

今日こうして例会に参加しまして、色々な例会のやり方があるのだと参考になりました。今後共、南三陸町への支援に対してご協力の程よろしくお願ひします。又、クラブ間の交流の方もよろしくお願ひ致します。



余目RC工藤隆会長のあいさつ

◎長期交換留学生、レイチェルさんのあいさつ

帰国するまであと2週間となりました。20年振りに佐沼に来た私が留学生としてどういう印象を残すのか悩んでいました。私は日本語を勉強するために来ましたが、新たな経験で世界への視点が変わって成長したと思ひます。皆さんと相談したりすることを通して、皆さんが持つアメリカの意見やイメージが変わって良くなればとても嬉しいです。

私は帰国しても、この佐沼で作つた大切な思い出を忘れずに頑張つて、どんな相手に会つてもこの世界的な考え方を広げて行きたいと思ひます。本当に心の底からありがたいと思ひます。帰国までの残された日々よろしくお願ひします。



レイチェルさん最後の例会出席

◎前年度100%出席者表彰（12名）

- 阿部賢悟会員 遠藤光則会員 富士原裕子会員
- 布施孝之会員 八谷郁夫会員 菅野幸一郎会員
- 佐々木源悦会員 佐藤敬喜会員 菅原文之会員
- 鈴木彦太会員 高橋義文会員 山田直志会員

フォーラム

・会員増強委員会（伊藤俊郎委員長）

先般、会員増強・会員選考・職業分類の3委員会合同の会議を持ちました。それを踏まえながら今日のフォーラムを進めていきたいと思っております。

会員増強は、新会員の勧誘、現会員の退会防止、及び新クラブの結成の3つの部分から成り立っています。

新会員の勧誘については、今年度3名を目標に考えております。退会防止に関しては、当クラブは常に安定しており深く考える必要はないと思っております。新クラブの結成については、当クラブは分封を考えていないようですので触れないでいきたいと思っております。分封するには、会員最低数が20名からと聞いています。

会員増強委員会については、当委員会だけで持つても増強に関する意見はあまり出ないと思われ、会員選考・職種分類の委員会と合同で開きました。会員から色々と意見が出ました。変遷の中当クラブの流れがあまり変化のないという実態があるという意見がありましたので、このことについて八谷郁夫会員に一言お願いしたいと思っております。

◎八谷郁夫会員の話

私は会員選考委員会に所属しております。3つの職業分類と会員選考と増強を考えた場合、職業分類と会員選考は増強するための条件であるので、会員を選別する最初の段階で考えておかなければいけないことだと思います。そのため増強委員会が主体となってやるべきではないかと感じます。当クラブは20周年の時50名に達しています。それから30年間ほぼ50名前後を継続してやってきています。その時々委員長が努力して減った分は補充していくという形で会員を入れてこられたのではないかと感じております。

会員数の問題ですが、今我々のクラブは50数名、これが大体活動していく上で一番良い人数ではないかという感じを受けています。小さいクラブは、小さいなりに奉仕活動を特記すれば、特定した形のものをも部分的にやれば活動は出来るのですが、一通のことをやっていくとなれば、やはり50名程度の会員が必要かという感じがしております。

新会員を求める場合に職業分類の中で忘れられている部分というか、むしろ考えていないという感じの項目があります。これは、R Iの定款の中にも入っていますが、普通会员になる人は事業主、事業所の支配人、社長、経営者で一般的に分かっていることですが、退職した人、ロータリーの学友も会員になる資格を持っています。特に高齢化してきてなかなか若い人達が入ってこないという状態ですが、会員数を確保するという意味からすると、現役からはずれて退職された方、これは、前に社長とか管理者を務めた人という

条件にはなりますが、そういった人達を入れていくということも出来るのではないかと思います。

大変ありがとうございました。

会員増強委員会のところに、この委員会は、絶えずクラブの充填未充填職業分類表を検討し、未充填の職業分類を充填するために適当な人物の氏名を理事会に推薦するよう積極的に努めなければならない。新会員を推薦しクラブの会員増強に寄与することは各会員の責務であるとして書いてあります。会員増強委員会だけが勧誘するという認識はやめ、皆様一人一人にその責務があるということを感じていただきたいと思っております。

8月は、会員増強および拡大月間であります。会員増強には、内部拡大と外部拡大の2つがあります。当クラブでは内部拡大に力を入れているのだと思っております。今年度の目標は、3名ですが既にお一人の方から入会希望ということで幸先の良いスタートを切っております。この方は入会の時期があるということで、1年をかけて3名の増強をしていきたいと思っております。

会員増強の意義を皆さんに知って頂きたいと思われ、ロータリー情報マニュアルから拾ってみましたので、それに沿って進めて参ります。私なりに各項目の説明をいたしますが、2～3、会員の皆様からご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしくご意見致します。

1. 毎年会員の自然減が5～10%とみられる。このためにも毎年新しい会員の補充が必要。
2. 組織を生き生きとさせるためには常に新しい血の導入が必要。
3. クラブ活性化のため、老、壮、青のバランスを保ち、若返りが必要。
4. 会員増強と拡大は、毎年R I会長の最重要課題となっている。その課題に取り組むのは当然。
5. 誰かの推薦によって自分が入会したので、この特典を他の人にも分かち合いたい。
6. 会員増強は財政や奉仕活動推進のために大きなプラスになる。
7. ガバナーの任務の最大課題は会員増強と拡大とされている。ロータリーは創始以来、一貫して会員増強に努めてきた。
8. 奉仕活動上、プロジェクトの数や規模にとって有利となる。
9. 地域社会の職業的な横断面を表すべきで、可能な限り地域に存在する職業分類を網羅することが必要。
10. 会員数が増えて現在の会場では狭すぎるときには拡大を検討する。
11. 会員の少ない地域には会員増強によって奉仕の理想を推進できる。

12. 既存のクラブでは世界の会員数の平均は減少傾向にあり、会員増強が必要。

5. について遠藤光則会長の話

特典と言った場合、いろんな解釈があると思っております。例えば、同業者は5名まで（会員数50名以上のクラブは10%まで）認められていますので、同業者間の交流が出来ます。私の場合は会員の皆様がお客様ですのでロータリーに入っただけで特典になっているのではないかと感じております。普段仕事でお客様のところを歩くのですが、なかなかトップの方に会えないのですが、ここに来ますとたいがい顔を合わせることが出来ます。それもメリットかと思っております。

大変ありがとうございました。会員としての特典はいろいろとあると思っておりますので、この特典を他の人にも分かち合うよう増強を進めて頂きたいと思っております。

6. の財政について佐々木崇会員の話

このことは極ごもつともな話だと思っております。問題は出席委員会にも関連することですが、スリーピングと言うか、出席率の低い会員があることです。どの様な対応をするかによると思っております。

出席率向上については、八谷郁夫会員より話しをいただきました。新入会員に出来るだけ多くの会員を紹介し、つながれる人を見つけてあげることが大切。

9. について八谷郁夫会員の話

最近、職業分類に関することが緩和されてきました。職業を重視するロータリーの基本がうすまったと言うことが言えるのではないかと思います。クラブで同じ職業で5人までは入ってよいと。50名以上いれば10%まではよいという形に決っています。あまり職業分類に拘らないで会員を募集できるということです。職業は広域化しているので昔とは違って直接その町内でぶつかるということが少なくなってきているという要素もありますので、あまり気にしないで会員募集してもよいのではないかと思います。

ありがとうございました。八谷郁夫会員の話にありましたように、同業者は5人までよいということですので、会員皆様それぞれの責務で増強をお願いします。

現在、登米市9町での会員構成は、迫町29名、東和町6名、中田町6名、登米町4名、南方町2名、石越町1名、米山町1名、豊里町1名の50名、栗原市1名の計51名となっております。津山町からはまだ加入されておりませんので、こちらの方にも目を向けて増強したいと思っております。又、当会には女性会員が1人ですので、3名の増強の中に女性も入れたいと思っております。ご協力よろしくお願い申し上げます。



余目RCよりバナーを受けとる